

## リサーチマインドを持った総合診療医の養成

### 第4回公開フォーラムにて、当プログラムの成果を発表しました

平成28年11月18日（金）に三重大学講堂（三翠ホール）において、「リサーチマインドを持った総合診療医の養成 第4回公開フォーラム」が開催され、私たちの「オール新潟による『次世代医療人』の養成」プログラムの成果を発表しました。

この会は、文部科学省未来医療研究人材養成拠点形成事業のテーマB「リサーチマインドを持った総合診療医の養成」に選定された15大学が、プログラムの内容、これまでの成果、今後の取り組み予定などを報告する情報発信の場であるとともに、お互いの独創的な視点、進捗状況などの情報を自らのプログラムに生かしていこうという趣旨のもと行われている会で、今回は第4回となります。

私たちのプログラムでは、毎年医学生に対して実施している「医学研究実習」、医療系学生対象の「トータルヘルスケアワークショップとフィールドワーク」、高齢住民のソーシャルキャピタル測定を目的とした阿賀町と十日町市の「健康とくらしの調査」、その研究結果を広く公表するための「ソーシャルキャピタルを考える会」の各取り組みを成果として発表しました。特に「トータルヘルスケアワークショップとフィールドワーク」に注目が集まり、どうすればたくさんの医療系学生を呼べるのか、協力機関を確保できるのかという質問が挙がりました。私たちのプログラムで強調している医学歯学連携、他の医療系大学との大学間連携の取り組みが注目されているのだと感じました。

このフォーラムでの議論から私たちも学ぶことも多く、これを踏まえた事業展開を今後も行っていきたいと思います。

